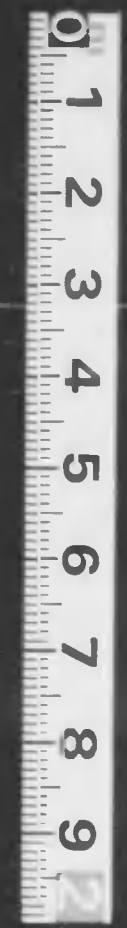
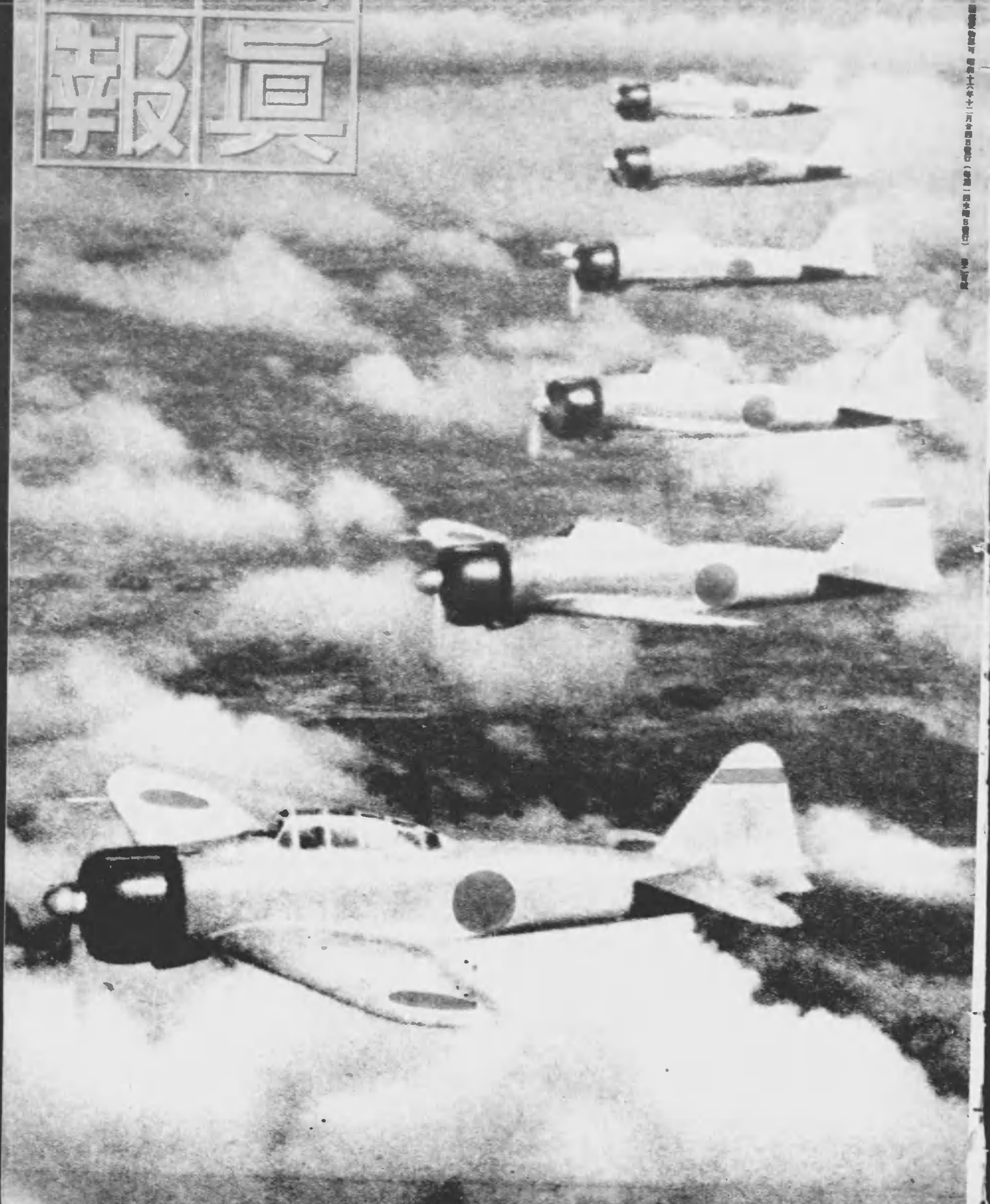


寫眞週報

編輯局報情
二十二月廿四日 第二百七十一號

昭和十六年十一月十四日 東京新聞社發行 每冊十錢 全年十元 零售每份五分



敵の巨艦を海底に！
 敵の領土に日の丸を！
 御稜威燦と輝く日
 酔つてはならない
 血走つてはならない
 敵機の來襲に
 生活の變動に
 根もない流言に
 ここにも日の丸を打ち立てるのだ
 感激には感謝と決意で應へるのだ



日 獨 伊 三 國 更 新
 協 定 強 化

情報局發表 (十二月十一日午後十一時)
 獨伊兩國は今般對米參戰に決し本十
 一日ベルリンにおいて帝國全權大島大
 使、ドイツ國全權リッペンントロップ外
 相並に伊國全權アルフイエリ大使の間
 に對米英戰の共同遂行、單獨不講和及
 び新秩序建設協力を内容とする左の如
 き日獨伊間協定調印せられたり。アメ
 リカ合衆國及び英國に對する共同の戰
 争が完遂せらるゝまでは干戈を收めざ
 るの確乎不動の決意を以て大日本帝國
 政府、ドイツ國政府及びイタリア國政
 府は左の諸規定を協定せり



谷情報局總裁の協定發表

協 定 全 文

- 第一條
- 第二條
- 第三條
- 第四條

日本國、ドイツ國及イタリア國はアメリカ合衆國及英國に依り強制せられたる戰爭を其の執り得る一切の強力手段を以て勝利に終る迄遂行すべし
 日本國、ドイツ國及イタリア國は相互の完全なる了解に依るに非ざればアメリカ合衆國及英國の何れとも休戰又は講和を爲さざるべきことを約す
 日本國、ドイツ國及イタリア國は戰爭を勝利を以て終結したる後に於ても亦千九百四十年九月二十七日其の締結したる三國條約の意義に於ける公正なる新秩序招來の爲最も密接に協力すべし
 本協定は署名と同時に實施せらるべく且千九百四十年九月二十七日の三國條約と同期間有效たるべし締約國は右有効期間の滿了前適當なる時期に於て爾後に於ける本協定第三條に規定せられたる協力の態様に付了解を遂ぐべし

曉天を引裂くハワイ真珠灣攻撃

十二月八日

十二月八日未明、航空母艦隊並に航空艦隊はハワイ真珠灣の大空襲を執行し、大なる戦果を収めたり。



繪 眞 雄 龍
破大隻四約艦洋巡型大 破大隻四艦戦 破大隻四艦戦 破大隻四艦戦 破大隻四艦戦

沈没三のナゾリア アニジアヴトスエウ マホラクオ艦戦米 — 果 戦



↑ 敵國旗星條旗は今どわが手に...
バンドに立ち並ぶ豪壯な敵國權益
も今ど破壊の日がきたのだ

海上を血祭りに



↑ 拿捕した米砲艦ウエーリク
號、今は多多良と命名され
帝國海軍に編入された



⇒ 星條旗が下ろされて軍艦旗がす
るするあがる。あつけない降伏
したアメリカ海軍のだからしな

十二月八日未明突如地軸を揺
がす巨砲の轟きが上海五百萬市
民の夢を破つた。わが國が米英
と戰爭状態に入るや古賀支那方
面艦隊司令長官は上海在港の英
ペトレル、米ウエーリク兩砲艦に
對して、軍使を派遣、降伏を勸
告したが英艦はこれを拒絶した
ので直ちにこれを撃沈、米艦は
あへなく降伏した

かくて上海に残存して支
那事變完遂の癆となつてゐた米
英敵性のシンボルをまづ最初の
血祭りにあげたわが海軍は更に
この日の午前陸隊を以つて早
くもバンド、南京路を中心とす
る元英國警備區域B區を、陸軍
部隊は他の租界の重要地點を
夫々占據、こゝに約百年の間米
英の東亞侵略の根據地として、
或ひは重慶側の抗日前衛據點と

□ 砲雷をつんざく轟音一發、わが降伏勸告を拒絶した
英艦ペトレル號はわが砲撃によつて忽ち撃沈された

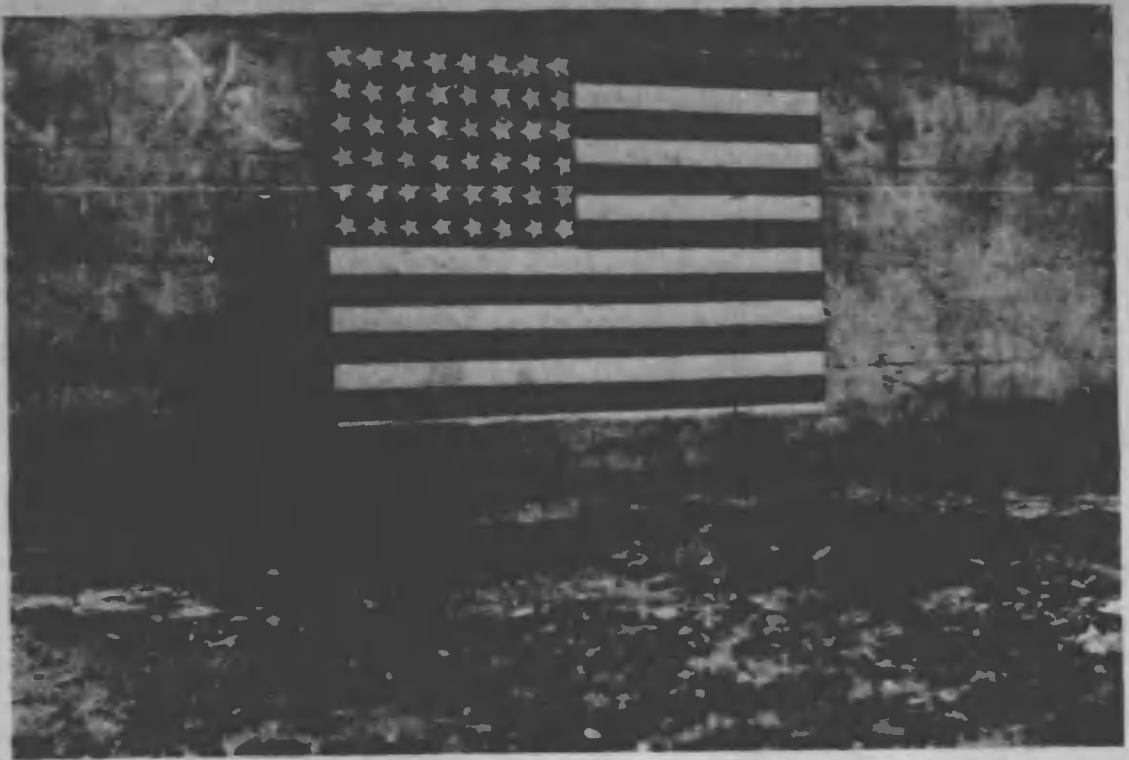


□ 支那を搾取して米英のドル箱となり、重慶側の輸血機關となつてゐ
た香港上海銀行も遂にわが海軍陸戦隊に占領された



して根強く敵性を發揮した上海
共同租界も一舉にしてわが鐵槌
をうけ米英及び重慶側の敵性は
完全に壊滅してしまつた

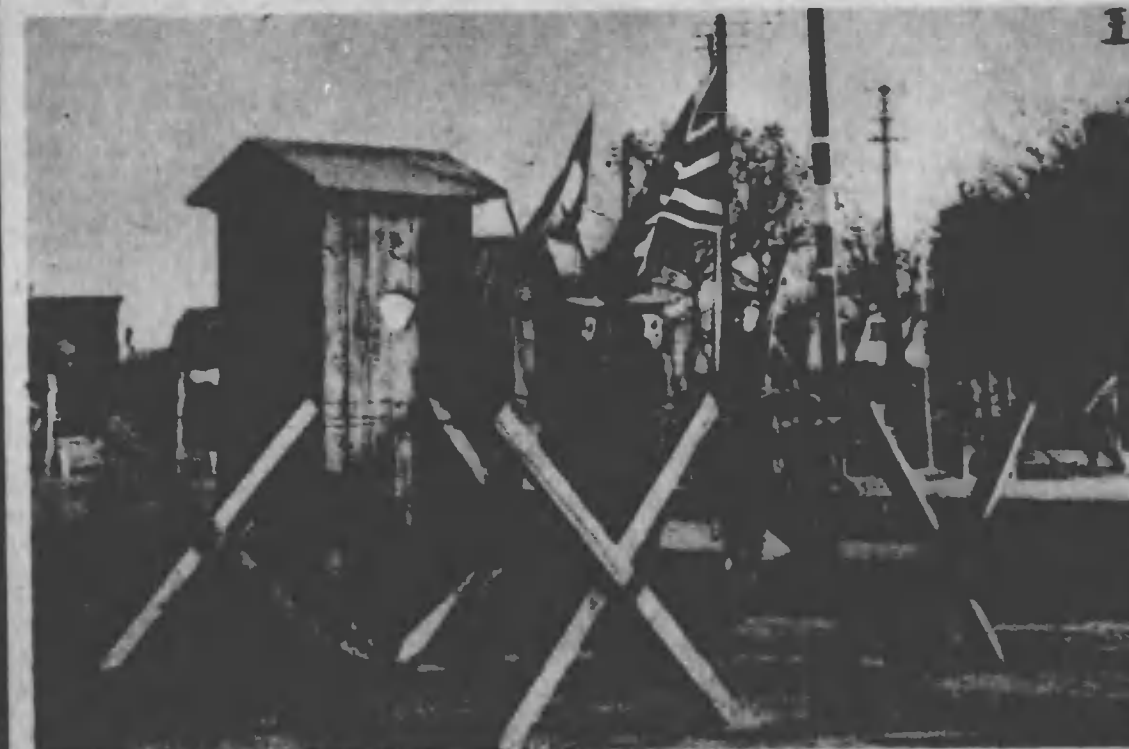
九江に立ち並ぶアメリカ管理の倉庫には煙霧がでかくと
 塗られていた。わが軍は第三回の捕獲を興へぬやうに
 努力したのにアメリカ側は車にもその米糧を盗いた雲の
 影から遠く支那軍に捕獲させたのだ



九江の米商石油倉庫、その壁には米糧が粘りつけられ、
 兵隊は「米糧を許可ナク抽出及出入スルモノハ軍需ニ依リ
 第三ス」旨を明記してみすく、敵性國の捕獲と知りながら
 もかくまで保護にあつてゐた



上海の戦時、四行倉庫に米糧を貯蔵する。この米糧は
 本軍に對し、英陸軍は英租界の入口にバリケードを築い
 て日本軍の進軍を阻止してその敵性を遠く敵軍したも
 のだつた



支那事變が上海に燃火した當時、皇軍がその攻
 撃に最も心を砕いたのは、英米の在長江沿岸權益に
 無益な損傷を興へないといふことだつた

上海へ行つたことのある人は誰しも、船が黃浦
 江へ入つてゆくと先づ驚くのは、目の前にひらけゆ
 く大都會が、英米の何處かの港ではないかと思はれ
 る程、支那兵がどこにもないことである。黃浦江兩
 岸の大きな建物、めぼしい工場、煙突等はすべて横
 文字が書かれユニオン・ジャック旗や星條旗がこ
 かしこわが物顔に翻つてゐる。敢へて支那らしさ
 を求めるならば、黃浦江の水が濁してゐること
 と、その上をあんぼのやうに漕ぎ歩くサンパン
 (支那獨特の小舟)ぐらゐるものである

上陸するとなほ更、ますます、いつて上海は支那
 ではない。支那人の密集地帯は街はづれの片隅に追
 はれて、目抜き通りの正に英米でありフランスで
 ある。このやうな都市をわが陸軍は包圍し、わが海
 軍陸戦隊は市街戦を敢行したのである

英米は今日あるを知らず、皇軍が出来るだけ戦
 を小範圍に止め、太平洋を平和のうちに置かうと、
 わが軍が不利な立場に立ち、損害をかうむつて迄も
 彼等の權益を避け、泣いて地固を踏んだことは枚
 擧に遑がない。こんな話がある――

その一つ、虹口日本人密集地帯は、開戦當初、毎
 夜支那軍が空襲してきた。日暮れになると嚴重な
 燈火管制だ。虹口は眞の間だつた。ところが蘇州河
 一つ距てた英租界はネオンも海々しく燦々と灯が
 ついてゐる。更けてくると無氣味な爆音、米國製の
 爆撃機に打ちまたがつた支那空軍が來襲してくる。
 すると突然、海軍下士官集合所の傍にある英國水道
 會社の事務所が、煙々と電燈をつけ始めた。何をす
 るのだ。何たることだ。警備兵は驚愕してその門前
 に飛んでいつた。「消せ！早く！早く消せ！」と叫べ

潰え去つた 在支敵性

と應答なく、人の氣配もない。誰かつけた奴がゐる
 筈だと門をたたくが、何の物音もない。空襲管制中
 たゞ一軒燈々とあかりのついた空家は、その反對の
 場合にはみられない異常な戦慄である。早くも敵機



は頭上に来てゐる。一刻の餘裕もない。一秒も捨て
 置けない。遂に警備兵は銃のねらひを定めて路上
 から窓越しに電燈を次々に射撃していつた。漸く全
 部の電燈を撃ち消し得た時、何處かへ多數の爆弾が
 落ちて炸裂した

その二つ、昭和十二年十月二十九日開北ボケット地
 帯に敵を追ひ込んだ。殲滅だ！と勇み立つたわが
 十師部隊の勇士は、敵がたてこもつた四行倉庫を三方



から包圍した。長方形のこの倉庫は蘇州河畔に建て
 られ、他の一面が英租界に面し、そこには英國を旗
 を二つこれ見よがしに押し立てた英陸戦隊がトーチ
 カの銃眼からこちらを睨んでゐる。倉庫からは南京
 豆、砂糖、小麦などの袋をバリケードとして頑強に
 抵抗してゐる。どうしても包圍陣形を布きたい、それ
 には蘇州河から攻撃しなければならぬ。そこで直
 ちに内火艇や砲艇に陸戦隊を満載してゲーデン・プ
 リツチの下から湖江していつた。四行路橋をくつ
 つて間もなくゆくと、これはどうしたことか、廣くな
 いこの川幅一面にジャンク(支那の荷舟)やサンパン
 が所狭しと森き合つてゐて、どうにも進めなくな
 つてしまつた。「どけ！どけ！」と呼ぶと「撃つぞ」と怒鳴れ
 ど一面に立ちふさがつて、めだかの泳ぐ大路もな
 い。ジャンクやサンパンのきたない支那人、おかみ
 さん、子供がたゞおけもわからぬわめき聲を擧げて
 ゐるのみ。すると先頭の艇に機銃を据えて頑強つて
 ゐた兵曹が突然ふり向きさまに必死の聲を擧げてき
 た。「分隊長殿、分隊長殿、イギリスの野郎だ、こん
 なことをしやがつたのは、イギリスの野郎でありま
 す。奴等がそれ！あそこにも！」見るとジャンクの
 こ、かしてに英陸戦隊が狼のやうに飛び交ひ、機
 銃をこちらに向け、銃剣を擬し、しかも兵曹の目の
 前には六尺にも餘らうと思はれる英兵が二人大手を
 あげて立ちふさがつてゐる。「分隊長殿！撃たして下
 さい。撃たして下さい」もう兵曹は引金に指をかけ
 て、こちらを向いて泣いてゐる。蒼白な双頬を熱涙
 がハラ／＼と落ちてゐる。分隊長は鉛を呑む思ひ。
 撃つことはたやすい。併し、こゝで英兵を血祭に上
 げては、とはやる心を双眼鏡に握り据ゑ、總員引き
 返せと命が下つた。兵曹の涙は機銃に刻印された菊
 花の御紋章にハラ／＼と散つてゐた。この無念の涙
 が今頃毎夜までの全日本人の涙であつたのだ

ハワイ

てゐたのが、ハワイ諸島である。アメリカはその重要性を認め、既に一九〇五年から、このギターとフラ踊りで知られた夢の島ハワイを、鐵と油で要塞化してきた。アメリカが真珠灣軍港に投じた軍費は今日までで約一千億ドルに上るといはれてゐる。その主たる施設を述べると、戦艦用乾ドック二、同浮ドック一、驅逐艦用乾ドック一、同浮ドック一、同引揚船一、同浮ドック一、その他大砲庫、航空大工廠、大貯油施設等々で、三百五十隻の艦艇を收容しようといふ根據地計畫の雄大さには、驚嘆のほかほかはない。この外最近では真珠灣周邊の陸軍施設、例へばピッカム飛行場及びブスコフィールド飛行場なども、飛行場の擴張、兵營の増築などに晝夜兼行の猛作業を續けてきた。

大げにハワイに在る同胞について一言すれば、現在ハワイ人口約四十二万三千のうち、その三分の一約十五万はわが同胞で、残りの約二十七万は、その大部分が既第二の眞珠灣といはれてゐるマウイ島の西岸のハワイナ水道に運送するアメリカ太平洋艦隊の餌食になつてゐる。

開戦劈頭、長編ハワイ眞珠灣軍港を奇襲してアメリカ太平洋艦隊の主力並びに航空兵力の大部分を撃滅したわが海軍航空隊の偉功は、一瞬にして全世界を驚愕のどん底に叩き込み、露嘆の聲をあげしめたのであつた。ハワイ諸島は、アジアの第一練基地としてアメリカが、多くの年費と龐大な軍費を投じてその要塞化をはかつてきただけに、アメリカ朝野の受けた打撃は察するに餘りある。次に、わが海軍航空部隊が大東亞戰爭史に輝く第一頁を記録したハワイ諸島について簡単に述べてみよう。

はれるやうなことはきほめて少い米國海軍の對アジア基地としてのハワイ諸島の重要性は、今更多くを要しない。北はアリゾナ群島の突端から東南に下つてアラスカ及びアメリカ本土の太平洋岸に出で、サンディゴからハワイの線に折れてミッドウェーを経て遠くオアフ島のスコフィールド飛行場、流石の國だけに朝夕兵艦への行き歸りにも下士兵卒まで自動車といふ豪華さ

ハワイ諸島はわが東京から東南東約六千キロ、アメリカ太平洋岸サンフランシスコから約三千三百キロの太平洋上に散在する大小二十の島々からなつてゐる。その主なるものはハワイ、マウイ、オアフ、カウアイ、モロカイ島などの所謂ハワイ八島で、その他は無人の小島である。中心をなすものがオアフ島で、首都ホノルル、更に問題の眞珠灣軍港はこの島の西岸に位置してゐる。四季を通じて貿易風が全島を吹き、氣候の温暖なことは世界でも有名であり、しかも颶風に襲

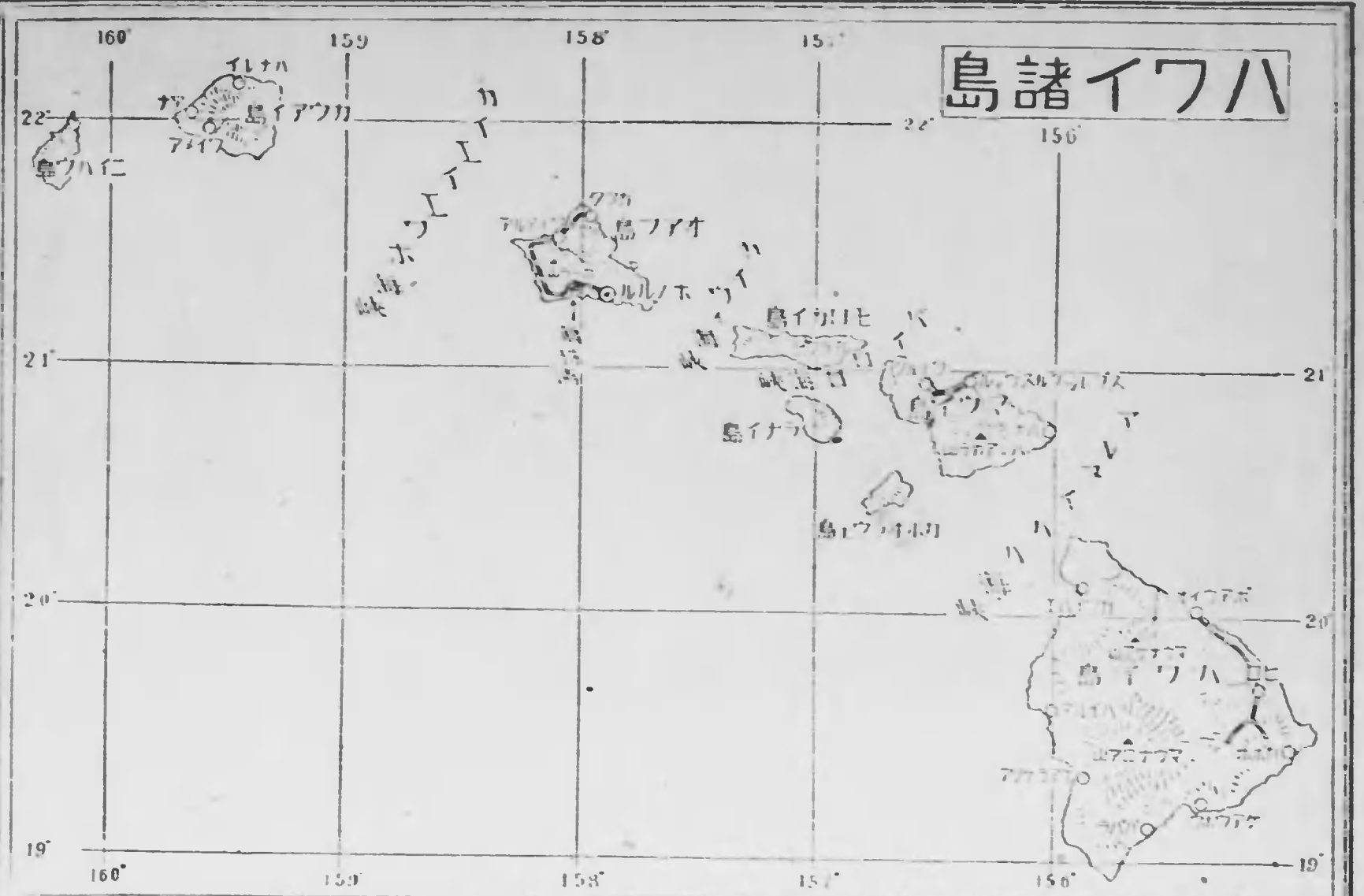


グアム島に至る馬蹄型對日包圍線の樞軸、即ち軍の要の役目を果してゐた。既に一九〇五年から、このギターとフラ踊りで知られた夢の島ハワイを、鐵と油で要塞化してきた。アメリカが真珠灣軍港に投じた軍費は今日までで約一千億ドルに上るといはれてゐる。その主たる施設を述べると、戦艦用乾ドック二、同浮ドック一、驅逐艦用乾ドック一、同浮ドック一、同引揚船一、同浮ドック一、その他大砲庫、航空大工廠、大貯油施設等々で、三百五十隻の艦艇を收容しようといふ根據地計畫の雄大さには、驚嘆のほかほかはない。この外最近では真珠灣周邊の陸軍施設、例へばピッカム飛行場及びブスコフィールド飛行場なども、飛行場の擴張、兵營の増築などに晝夜兼行の猛作業を續けてきた。

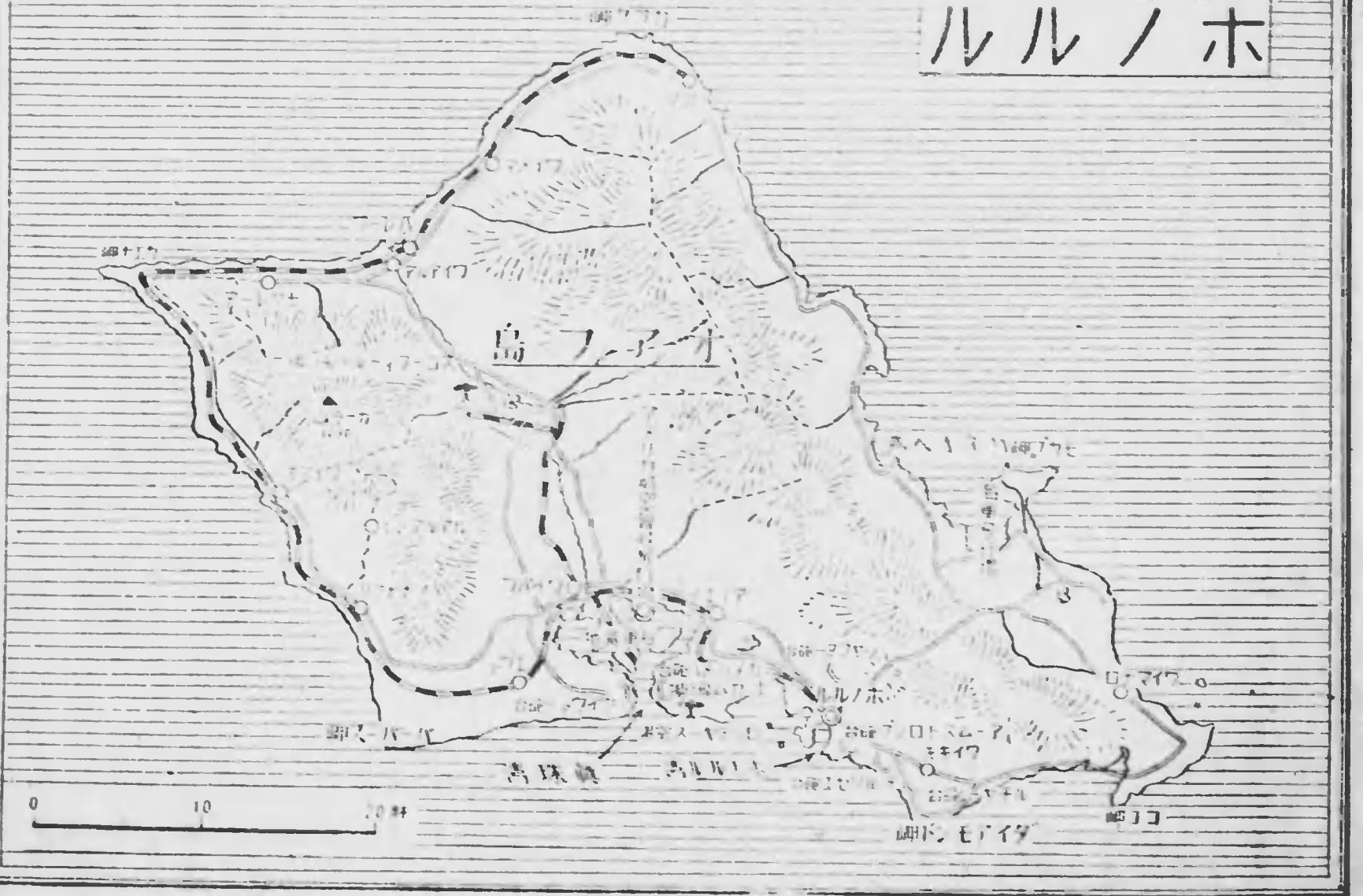
わが國のハワイ移民はわが移民史上でも最も古いもので、既に明治元年にハワイ島の甘蔗園労働者として雇はれて彼の地に渡航してゐる。その後集團移民は一時中絶したが、明治十八年以後再びいはゆる官約移民として續々渡航するものが多く、明治三十一年即ち一八九八年ハワイがアメリカに合併されるまで續いた。明治四十一年日米間に紳士條約が結ばれ、日本移民のハワイ渡航は阻止されてしまつたが、これは日本移民の經濟的地位向上を未然に抑へようとしたものといはれてゐる。

現世一世紀五百年は主として農業に従事し、漁業その他一般商社の經營に當つてゐる。二世は主として合社員として、銀行、商社等に進出してゐるが、何れもその社會的地位は殘念ながら餘り高くないといはれない。一世は日本人商業會議所、並びに日本人協會、また二世はハワイ日系市民協會等を中心として、ハワイにおけるわが同胞間の親睦を深め、その社會的地位の向上に努力してきた。

ハワイ諸島



ホノルル



フィリピン

僅か半月程前まで、アメリカが東亞環流の中樞的軍事基地として恃んだフィリピンは、今や四方八方から皇軍の手痛い攻撃を受けて、次第に網中の魚と化さうとしてゐます。過去四十二年、米人の軍制に苦しんだフィリピンが、漸く民族共榮の旗の下に生れ變る日が近づいたわけですから、ではこの機会にフィリピンとはどんな所か、そのありのままの姿について、過去十年フィリピン人に正しい日本を認識させようと思つてきたフィリピン・ジャパン社社長野澤恒氏に訊いてみます。



B-17型機が若干ありましたが、とても皇軍に太刀打ちできる勢力でなく、ご承知の通り一帯偵察をかけた空軍は、一週間あまりのマニラ市の目貫通りリサル・アヴェニュー。この通りの店舗の三分の一は無人状態である。

(問) フィリピンの米軍東軍も初めて皇軍の實力を知つたでせう
(答) 全くその通りです。フィリピンの民衆は完全にアメリカの宣傳に乗せられてゐて、日本は力がない、フィリピンまで攻めて來ることは絶対にないと信じてゐたのですから愕然としたに違ひありません

戦争で早くも三百機近く撃破されましたから、激減も同然です。陸軍にしたところで、米兵は多少戦意がありまゝですが、土人兵とご一緒した兵隊もゐるにはゐますが、大部分は徴兵後五ヶ月半の教育を受けた連中に過ぎない連中で、厳密には兵士と言へません

(問) なぜ土人兵は戦意がない
(答) 元來フィリピン人はまだ民族的自覺が少く、従つてしつかりとした國民精神ができてゐりません。その上、米人等は口でこそ美言はしてゐますが、フィリピン人に對しては先天的に人種的偏見を持つてゐて、商賣などで金儲けをするときは、一緒にやつても、社会的には見下した態度をとつてゐました。ですからたうていアメリカのために生命を賭して戦ふやうな熱意はないと思ひます

(問) フィリピン人に民族的自覺が少いといふのは、皇軍の攻撃の眞意を理解しない惧れがあるからか
(答) いやその反對です。民族的自覺が少いといふのは彼等の中には多くのスペイン人や支那人との混血兒であるといふ原因から來てゐるのですが、しかし米人の專横に對しては、表面的にはともかく、心の底では持つてゐます。この氣持は例のフィリピン獨立に對する熱望によく現はれてゐます。ですからほとんど皇軍が米人を驅逐してくれるだらうと待つてゐることは明白です

(問) 戦前の日本人の活動はどうか
(答) 日本とフィリピンとの關係は歴史的に随分古いのですが、實際に進出したのは、明治三十六、七年頃です。現在では日本人は全部で二万九千人に上り、うち一万九千はダヴァオに、四千五百人はマニラ市に、三千人はマニラ北方百五十マイルの所にあるバギオに住んでゐり、その他はイロイロ、セブ、サンパンガ等に散在してゐます



日本人の事業は何と言つても農業が第一で以下小賣業、製材業、製造工業等です
マニラは貴重な産品であり、その大部分はダヴァオから外人の手によつて輸出されてゐた
—ミンダナオの産糖工場—

邦人小賣業はフィリピン全體で約六百軒あります。これは比島全小賣業の二割五分乃至三割に相當してゐます。また製材も森林の代探権を持つてゐる日本人商社は直營三、準直營、買材等十數社に上り、フィリピンの木材輸出事業の八割を左右してゐます。このほか鑛業、工業方面の進出は比較的近年ですが、だん／＼盛大となつてゐました

要するにフィリピンにおける日本人は御多聞に漏れず、アメリカの不當な壓迫に抗しながらよく戦つて、以上のやうな権益を作りあげました。特に事變以來、移民問題、土地問題、輸出許可制等に悩まされながら、黙々として地盤を守り續けた努力は漢くましいものがあります。彼等の權益は戦争勃發によつて殘念ながら没收の憂目を見たものがあるかも知れませんが、しかしそれも一時のことです、やがて彼等が本當に大手を振つてフィリピン再生に盡す日もさう遠くはありますまい



新戦場
英領

マレー

過去一世紀以上にわたつて、アジアを蔽ひアジアを窒息せしめようとして、あつた英米勢力の最も大きな背景をなしてきたものは、軍事據點シンガポールを擁し、オーストラリア、蘭印等と共に東亞の南門を扼する位置にある英領マレーの存在であつた。今、東亞の共榮を目指してこれら英米勢力の根柢を破砕しようとして起つた皇軍の猛攻がこの地域に集中されてゐることはいふまでもないこと、既に中北支の權益ごとくを失ひ、香港の陥落も目撃にせまつたイギリスとしては、こゝを東洋最後の據點として死守せんとしてゐることもいふまでもない。

さてこの英領マレーとはどんなところであらうか。まづ面積はわが九州、四國、北海道を併せた位あり、政治的にはシンガポール島をはじめピナン地方



マラッカ地方のマレー半島三要點、クリスマス島、ス島等の英國王の直轄に属する海峡植民地と、セランゴール、ベラク、ネグリセンプラン、パハンの四回教士侯州から成るマレー諸州聯邦、ジョホール、ケランタン、トレンガヌ、ケダ、ペリスの五州からなる非聯邦諸州を統合したもので南北の距離凡そ百三十里位である。人口は五百三十九万六千人餘で、人種別にみると支那人二百三十万を筆頭に、マレー人二百二十六万、インド人七十四万餘その他が十万余となつてをり華僑の地位は確立され、その後經濟的開發がすすむにしたがひ、益々重要性を加へ遂に今日の地位を占めるに至つたのである。現今英領マレーが世界に誇るものは何といつても、その特産物たるゴムと錫であらう。先づゴムは一年三十六万一千四百八十四噸（一九三九年）世界生産高の四割一分を産出し輸出量は總額五十五万三千噸、金額にして三億七千万海峽幣（邦貨約二億）、このうちアメリカだけで輸出量の大半約三十万噸に達してをり、錫は總額五百五十萬噸（一九三九年）世界全産額の三割を出し、輸出量は八万二千噸、金額にして一億五千八百萬海峽幣、このうちアメリカだけで五万六千噸を買つてゐる。これらの莫大な輸出額は今次の大戦にあつて世界一の産金地南河聯邦の金とともに英戰費の最大源泉となつてゐるのである。

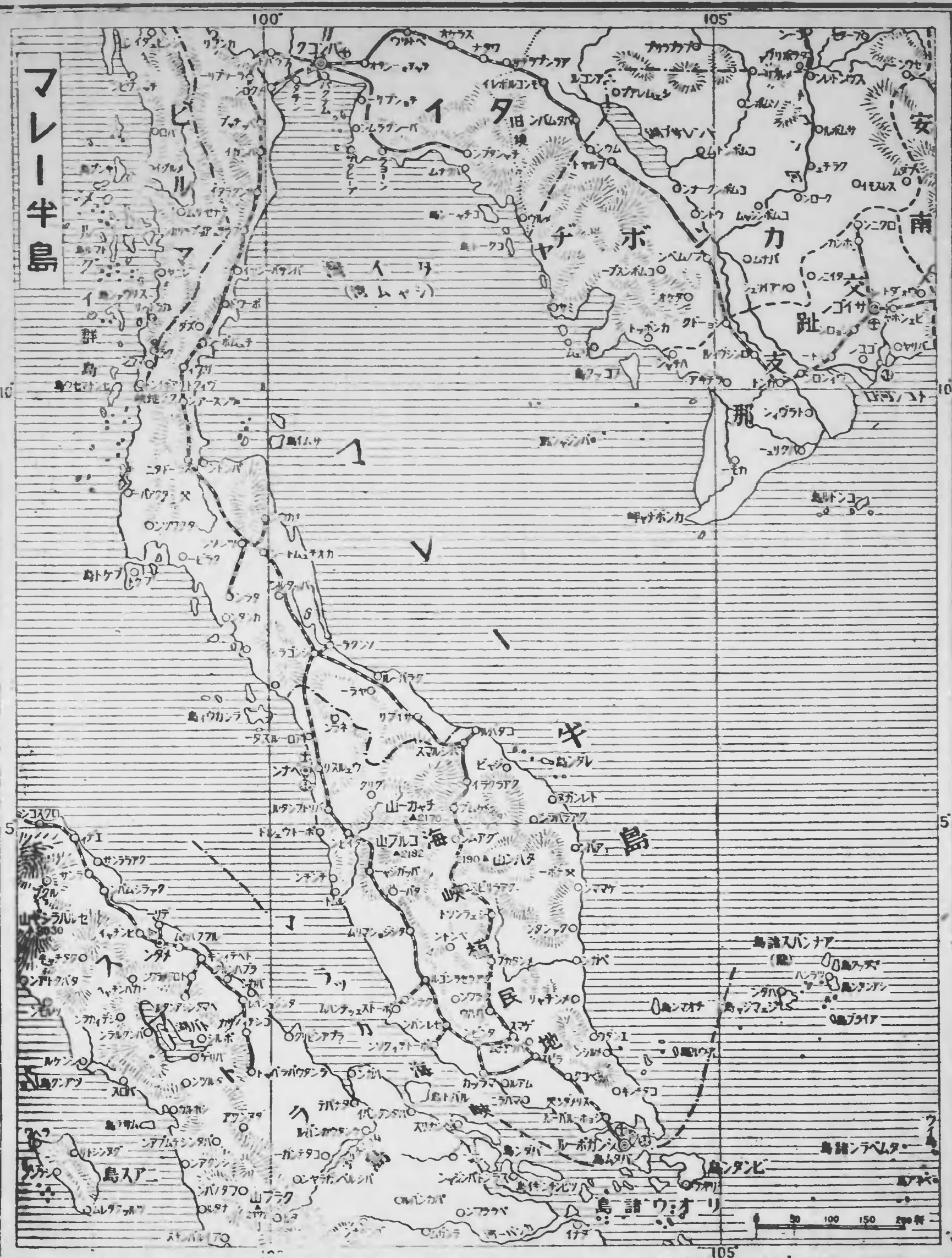
さらにこれに林産、穀類等を加へた輸出額は七億二千三百万海

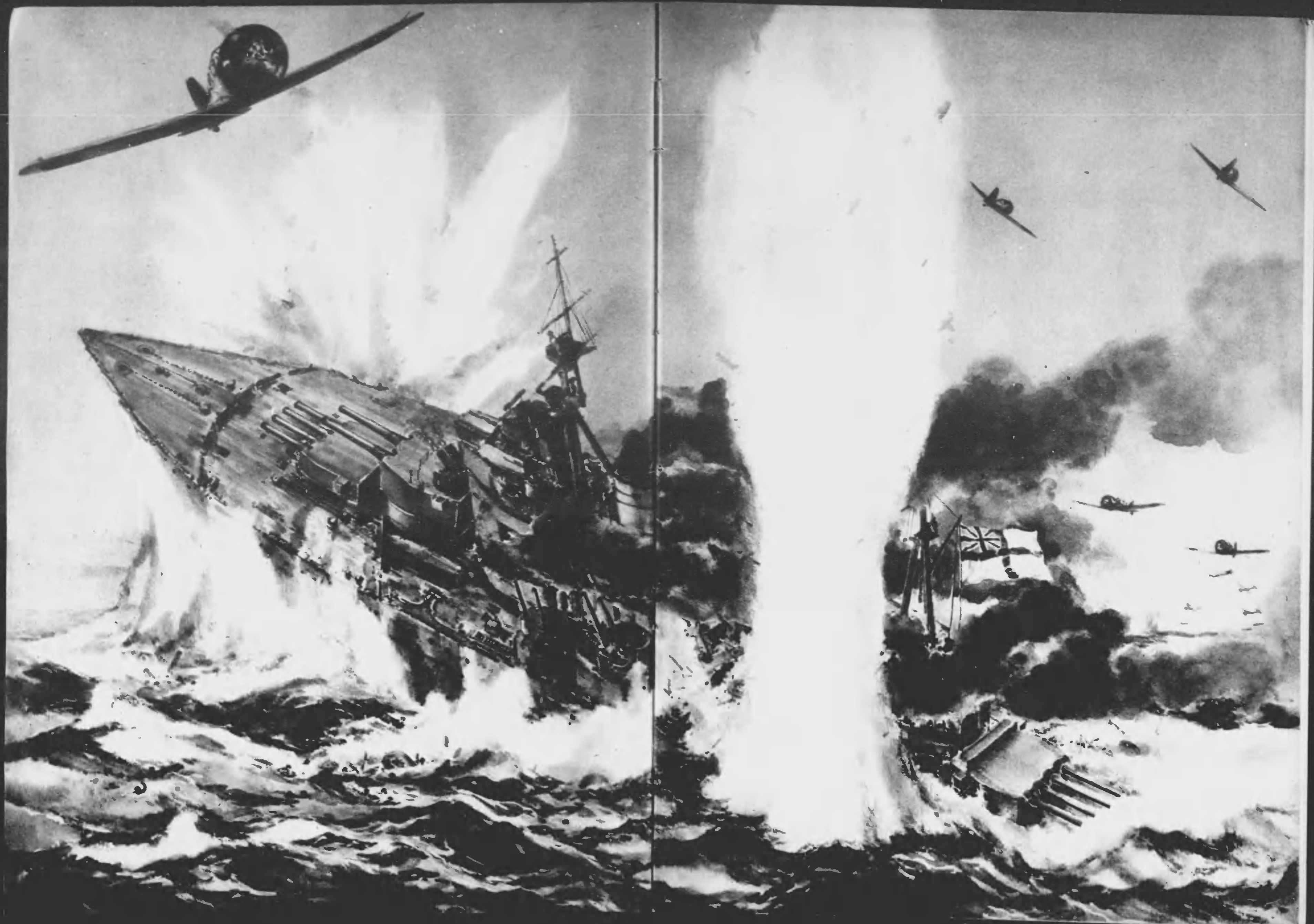


峽に達し、對外貿易額も自治領諸國インドを除いた英聯邦内全部の貿易額よりも多いのである。ここに英領マレーが戦時上ばかりシンガポール島と對岸マレー半島のシンガポールはこのシンガポールはつながられてゐる。これはわが國のハリマレー内にはない。このハリマレーはすべてはもともとへては建設が仕掛けられてゐる。

「英領中の真珠」と稱せられる所である。古來ロンドンを中心とした四圍内には全英聯邦領土の四分の一しか含まれてゐないが、シンガポールを中心とする四圍にはその四分の三がふくまれてゐるといはれてゐる。この事實が、マレー、インド、ビルマ、セイロン、南洋、ニューギニア、ボルネオはいふ

までもなく、ニュージールランド、東アフリカ各屬領、南河聯邦までも、このシンガポールを根據地とする海軍力によつて防禦することができるといひ、且つ太平洋とインド洋を隔する最も近い水路シンガポール海峡を閉鎖することによつて東亞の經濟を打撃することができると論議してきたのである。彼等はこの自信をあつたものはシンガポール島の軍備の充実ぶりであつたのであるが、十二月八日開戦と同時にこの基地はわが空軍の攻撃の前に完膚なくたゞきつられ、こゝを根據地として妄動をつつてゐた英東洋艦隊の主力はマレー東岸の海戦によつて南海の瀕岸といふ去つてしまつた。この地からイギリスが、最後の據點を失ふ日も遠くないことであらう。わが日本人によつて開拓されたこの地の産業資源は、ケランタン、クワンタン地方の錫、産物、ジョホール一帯の廣大なゴム園であるがこれらがやがて東亞共榮の資源となる日も近いことであらう。いな全マレーの民族がアジア共榮の喜びをともにする時が必ず近いことを信じて戦ひ抜かう。いま皇軍の將兵はこの地のジャングルをくり破り、雨と戦ひながら戦果を擴大しつゝあるの







自然と徳を正して宣戦の大詔を拜読する。一位一心丸とたゞ
庭標を安んじ奉らねばならぬ。長野縣 撮影 山田 昭男



戦況へ耳を澄ます。さア来るぞお召。だが、用意はす
で、すでに出来てゐる！山形縣 撮影 林野 誠



茶下四成の山の嶺。陶器を作る人たちは未明から繁の傍に集
まつてラジオ會の放送を待つ。愛知縣 撮影 山田 昭



野良も戦場、マア増産だ。この目標でゆきませう。戦場のなか
にも和やかに焚火會がはじまつた。東京府 撮影 石塚 一郎



太平洋の波濤をドンと身にうけて船頭さんたちの臨時常會。ゆ
くぞ、おいらもドンとゆくぞ！愛知縣の進村。撮影 山田 昭

朝の三時 一億人皆思ふに

一億国民が必勝を誓
ふ。戦第一回の緊急時
常會は十二月十日午
前六時三十分からラジ
オを通じて全国一斉に
開かれた。

戦場を波瀾の彼方に
望む南島の島にも粉雪
の降る北國の里にも總
進軍の勝鬨は一度にあ
がり輝放を通じて民族
の團結はこゝに一億の
火の玉となつて燃え上
つた。

見よ總進軍の意氣、
必勝の標へを。これは
全国津々浦々から拾つ
た頼もしい「戦の時
常會」風貌だ。

**新春一月の常會には
次のことを実行しませう**

從來常會の徹底事項が區々であつたの
を全国的に一元化することになり、情報
局、内務省、大政翼賛會が中心となり、
各省と相談の結果、一月の常會では次の
五項目を是非取上げること決定されま
した。

- (一)必勝の誓 今次の大東亞戦争は皇國
の歴史的世界新秩序建設のための聖戰で
あります。必勝の信念をもつて目的の真
實に邁進し、聖慮に應へ奉る誓をいたし
ませう。
- (二)國民皆備の決戦生活確立 國民皆備
して生産の増強に努めると共に、あらゆる
困苦缺乏を克服し得る決戦生活態勢を
確立しませう。
- (三)国土防衛の強化徹底 空襲に對し
それ／＼の地域に必要な防空準備と心構
へを固めませう。口流言談を信じたり
口外するやうな非國民的行動を警戒しま
せう。ハ防諜と思想防衛の觀念を徹底さ
せると同時に外國人の取扱ひには細心の
注意を拂ひませう。二戰時食糧について
は既に手配が完了してゐるのですから政
府の措置を信頼すると共に、この際生産
者は増産に努め消費者は一粒も無駄にせ
ず、政府の施策に協力しませう。
- (四)百七十億貯蓄の達成 皇軍戦捷に對
する感謝と感激の氣持をあらはすため新
に『感謝貯蓄』が實施されましたが、あ
らゆる方法によつて百七十億貯蓄の達成
に全力を注ぎませう。
- (五)銅鐵回收の強化 この成宮中大典に
おかせられては銅鐵回收に對する畏き思
召から多數の御調産品を御下波あらせら
れました。この際國民は更に一段の成果
を納めるやう一層の努力をいたしませう。



相次ぐ戦果に國民的信頼の一切を捨てて帝國陸海軍の高處
を絶叫する。時計屋店頭の前人常會。大蔵市撮影 中島 敏



戦時生活五訓を胸に刻む。將校、官吏、軍家、會社員とそれ／＼
城は兵つても銃後奉公への誠は皆同じだ。東京 撮影 海邊 三郎



DAのモドコ

毎日二一球で
弱き子を丈夫に
高品位 V・A五〇〇〇國際單位
V・D一〇〇〇國際單位
甘く滑らかな溶かしてあげて
一丁五〇〇

DAのモドコ
三本糖

財団法人化学工業研究所製

東京五反田三軒目三軒目三軒目

刊例費1-A4倍増定額はさき大の書本)